



第 48 号
令和 4 年 7 月 1 日
泉南市 民生委員 協議会
会長 上山 忠
編 集
泉南市民児協広報部会



泉南市民生委員児童委員協議会 総会

泉南市民生委員・児童委員協議会総会を開催



令和 4 年度の総会は泉南市民立文化ホールにおいて執り行う

民生委員児童委員104名の皆さまが今総会に出席いただきありがとうございます。3年任期の最終年度となりましたが、過去2年間についてはコロナウイルスの蔓延で国により全ての活動を制限され、我々の活動も最小限の活動しか出来ませんでした。また、過去2回の定期総会につきましては3密を避けるため書面での開催となりました。委員の皆さまと直接の対話ができず生の声を聞くことができませんでしたので、今年には任期最後の年にあたることでもあり、ぜひとも皆さま方の意見を聞くため対面の総会にしたいと、会場を文化ホールに変えての開催となりました。この総会を今後の民生委員児童委員活動の糧とさせていただきます。令和4年5月吉日
会長 上山 忠

お元気ですか!先輩



西信達地区 田中 武俊

令和元年11月に民生委員児童委員を退任して早くも2年半になります。よく分からずに引き受けたのですが、15年勤めたことになりました。その間多少なりとも世の中のお役に立ったのではと自負しております。

委員退任後すぐに、岸和田健老大学に入学し、60年ぶりの学生生活をエンジョイしています。約20坪の菜園を借りて季節の野菜作りや、隣町公民館の油絵教室での絵画制作も約20年続けています。また、地域の会員数約70名の老人クラブ会長も6年ほど勤めさせてもらっています。

今年傘寿(80才)を迎えました。これからの身体と脳の老化の速度を抑え、またひきこもり防止の一助になればと思います、今後もこれらの活動を続けていくつもりです。

最後に、皆様の更なるご活躍をお祈りします。

令和4年春の叙勲受賞者
瑞宝双光章 古谷克代 (副会長)

- 謹んでご冥福をお祈りいたします
東野輝雄様 令和3年1月24日
柿花成子様 令和3年6月20日
木曾美智子様 令和3年6月23日
上林芳雄様 令和4年1月31日



西信達地区 真鍋 秀一



3月5日、泉南ロングパーク、ビーチクリンアップに「きずな会議」のメンバーとして参加しました。「タルイサザンビーチをウミガメがくぐるきれいな海にしよう」というコンセプトのもと約1時間砂浜掃除を実施しました。過去4回ウミガメの産卵がありました。2014年を最後に来ていないそうです。再びウミガメがやってくる日のため、この海岸を守っていかねばならないと思います。

ビーチクリーンアップ

編集後記

コロナ禍のなかで
令和3年度も新型コロナウイルスが次々と変異種に変わり、増減をくりかえしながら、最近になりやや減少傾向が見られる。この先、終息に向かうのか、気になるところである。このような現実の中で、民生委員児童委員の活動が十分に実施することができずとも残念である。今後の活動を考えると、ひとり暮らしの「高齢者」などを対象とした声かけ、安否の確認活動するにあたり、この先が心配である。これからは、地区の福祉委員会と連携し、どのような活動を実施すれば良いか、考えたいところである。堀 一美



泉州ブロック連絡会の皆さん

主任児童委員

ひるます述べよ

主任児童委員

2年以上のコロナ禍ですが、主任児童委員活動で変わらず行われているのが連絡会と研修会です。

大阪府連絡会（政令指定都市の大阪市と堺市を除く）は、その日のテーマが当日出され、8人ほどのグループワークです。令和3年度の研修会はリモートで行われ、虐待やヤングケアラーについて話し合いました。

た。泉州ブロック連絡会（高石市より岬町までの8市4町）は、前年度活動資料を作成、持ち寄り報告。皆の話聞きながら、どれだけ割って入り発言するかの研修会は現在人数制限を設け、一方の講演会です。主任児童委員になりたての頃は、グループワークが億劫でしたが、経験も少し積み、4年目に代表として連絡会に出席する頃には慣れていました。今では、代表者の皆さんとお会いするのも楽しみます。

様々な他市町の活動を参考にし、生かせればと考えています。

代表 小林ひかる

地域福祉部会

桜吹雪ですばらしい風景

蔓延防止等重点措置が解除になり、4月7日に管外研修で京都伏見方面に行きました。午前は遊覧船の待ち時間に近辺（龍馬の常宿



見みなと広場（二柄開門資料館）まで往復40分の遊覧の旅で岸の満開の桜を見ながら酒蔵と水辺が美しいコースを巡りました。

見みなと広場（二柄開門資料館）まで往復40分の遊覧の旅で岸の満開の桜を見ながら酒蔵と水辺が美しいコースを巡りました。

昼食後は出発まで幕末の史跡巡り（会津藩駐屯地跡、土佐藩邸跡）周辺散歩後世界文化遺産醍醐寺へ。残念

企画部会

今年こそは委員一回で管外研修へ

コロナ禍で、令和2年度、3年度と総会が開催できず書面による総会（書面審議）でしたが、今任期初めて3

アドバイザー 金田 茂有紀



特集

主任児童委員の役割

写真はイメージです

近年の少子化に伴い、健やかに子どもを産み育てる環境の整備が急がれています。このことから、民生委員児童委員の皆さま、とりわけ児童福祉に関する事項を専門的に担当される主任児童委員の役割の重要性は増しています。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、主任児童委員活動の縮小を余儀なくされる中、泉南市では、7人の主任児童委員さんが各校区域で児童福祉に関する相談・援助活動に努めていただいています。

活動が思うに任せない状況が続く中、小中学校行事への参画・参加や各地域でのサロン等での住民と連携した行事の企画、開催など地域住民とのふれあいを大切にしながら、なおも工夫をこらした活動を行い、地域福祉の向上にご尽力をいただいています。

新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着けば、本来の積極的な活動を展開していただけることと思います。また、行政としても、地域が抱えるさまざまな課題の克服に向け、一層のお力添えをいただきたく存じ、主任児童委員の皆さまが円滑に活動できるよう、切れ目のない支援をさせていただく所存です。

最後に貴協議会の今後ますますのご発展を祈念し、民生委員児童委員の皆さまのご活躍を大いに期待申し上げます。

福祉保険部生活福祉課

主任児童委員制度は、1994年に創設され泉南市では3名から始動しました。その後2004年岸和田の虐待事件を受け増員が認められ、現在7名で活動しています。

主な活動内容

- 赤ちゃん教室（年間3回）
- 子育てフォーラム（あいびあ泉南で就学前親子のイベント）
- 保健センター事業
 - ①ばんだらんど（発達の気になる子どもの療育・兄弟保育の手伝い）
 - ②こんにちは赤ちゃん事業
- 各地区の広場、子育てサロンの運営・協力
- その他さまざまな会議や幼稚園、保育所、小中学校の行事に参加

相談事例と支援の流れ（家児相＝家庭児童相談室）

1. 家児相から直接支援要請があったケース（幼児）
家児相・保健センター→主任児童委員→地域の児童委員、順に連絡をとり支援
2. 子育てサロンで発達の気になる子どもの親から直接悩みを聞いたケース
ゆっくり話を聞いた後→支援センター→地域の児童委員、現在も見守中
3. 地域の人から中学生のことで相談を受けたケース
地域の人→児童委員→主任児童委員→中学校に相談、その後中学校より報告を受ける
担当地域の児童委員として、子どものことで気になることがあれば主任児童委員に遠慮なく相談してください。そのために日ごろから各機関に連絡・調整・連携がすみやかにできる関係を築く努力もしています。

泉南市が、安心・安全で住んでよかった街になるよう児童委員・主任児童委員が関係機関と協力しながら、無理なく支援活動を続けていきたいと思っています。

主任児童委員 西井 美保子



部会だより

広報部会

魅力ある広報紙を

新型コロナウイルス感染症も少しずつ減少してきたと思っていると、オミクロン株による第六波の感染が拡大し、なかなか下火とならない昨今です。地区活動や各部会の活動も以前のように取り組めていないのではないのでしょうか。

当部会もその様な現状をふまえ、48号発行の広報紙をどうすれば良いかを考える機会となりました。そこで、会議を持ちどのような紙面にしていけば良いのか、会員が個々に意見を出し合い互いに共通理解を得るよう努めました。その内容は「オンラインの研修を通して」「自粛期間をどのように過ごしていたか」「地区の特色や変化してきた様子」「地区または部会で工夫して活動しているところ」等々の意見が出ました。

色々話し合った結果、なかなか意見がまとまらず、原稿依頼の時に会議に出た内容をふまえ、頼みに行けばどうかということになりました。

普段から自分の思いを出し合える当部会ですが、いつにも増して活発な会議となりました。これから、楽しく魅力ある広報紙作りを目指していきたいと考えています。

金田 治代

児童福祉部会

学校訪問が楽しみ

令和4年4月13日に今年初めての部会を開きました。今日まで「コロナ禍の中、部会活動が出来ませんでした。5ヶ月ぶり顔を会わしました」「お元気でしたか」「コロナにかからなかったですか」出席者22名で



れからの活動について話し合いました。当部会としてまずは学校訪問についてです。できるだけ早く訪問できるようにすることに決まりました。早速、6月8日に中学校訪問が決まりました。

朝から校門の前で子どもたちとあいさつ「おはようございます」「元気な声が返ってくることでしょつ。授業を見学して校長先生から子どもたちの様子をお聞きして訪問を終わります。同日10時の会議で各地区ごとに報告していただき

ます。「学校訪問 楽しみ

部会長 新野 功一

子育て支援部会

女性部会から子育て支援部会へ

私は平成元年12月1日に、砂川地域の民生委員児童委員の増員に伴い委員になりました。そのきっかけは、当時の「泉南老人ホーム」に勤めていた義母が「皆さんの役に立つなら受けたい」と背中を押してくれたからです。

なつた2年後だったと思えますが、「女性部会」が発足し、当時の部会長の山田きみ子さんを筆頭に、子どもに携わる活動をしようと、保育所回りや相談を受けたりました。その後平成17年4月に「女性部会」は「子育て支援部会」となり、各関係機関と協力し合い、幅広く活動しています。

私は33年間子育て一筋で今までできましたが、振り返れば楽しい思い出ばかりです。

地域で長く続けている「すなっきーず」での未就学児支援は多数参加のものと、大きな成果を上げられました。

個人的には、市民後見人の難しい勉強を頑張ったこともとても印象深いです。委員になつて地域の皆さんに寄り添い、楽しく活動できたことに感謝いたします。

アドバイザー
太佐 初代



地区だより

新家地区

CSWを招き

3月の定例会において、「CSWについて」の研修がありました。CSWとは、「コミュニティソーシャルワーカー」のことで、実際に泉南市で活躍されている方から、お話を伺いました。

私たちが民生委員児童委員がどのように連携していけばいいのかをわかりやすく解説していただきました。CSWは高い専門性で仕事に携わっておられます。そして、いわゆる近所さんをはじめ福祉委員や民生委員児童委員などの連携も大きく役立っているとのことでした。泉南市には4つの地区でそれぞれにCSWがおります。

私たちは援助の必要な方に関係機関につなぐことがあります。こんな時、あらゆる世代、あらゆる課題に対して支援をコーディネートするCSWの存在は、ありがたいと思えます。

道斉 智恵子

信達地区

毎日有意義に

先日来、担当している高齢者の方々の心身に問題が目立ってきて、ヘルパーさんやケアマネージャーさんとの関わりが多くなってきました。今さらながら、民生委員児童委員としての役割に関わっていけば少しでも満足していただける援助ができるかと模索しています。

また、ウォーキングを欠かさず、興味ある講座を聴いて勉強している高齢者の方々の話を聞くと、私も毎日有意義に過ごせるように頑張っていこうと刺激を受けています。

3年目になる「コロナ禍ですが、コロナの隙を狙い、研修や委員同士の交流をぜひ実施して、退任される方々との最後の1年のふれあいになればいいなあと思えます。

梶本 珠代

砂川地区

感謝日記

4月2日砂川地区福祉委員会小地域ネットワーク部の「ほのほのサロン」にお手伝いで参加。このサロンは高齢者対象で、毎月第一土曜日開催ですがコロナ禍で中止が続く中、今回は久々の開催。

手指消毒、マスク着用、パーティション設置と万全対策の中、久しぶりに合わせるお顔はマスク越しでもわかるくらい満面の笑みの表情。地域包括支援センター「六尾の郷」のお二人に合わせて体操や脳トレを実施。

生き生き楽しく参加されている皆さんにつられ笑みと元気に感謝したひと時でした。

その時配布された「六尾だより」、毎日続けられる脳トレとして「感謝しましよつ」の欄が目にとまったので紹介します。

一日一回感謝する癖をつけた人の脳を調べると1年で4千万個の脳細胞が増える実験結果があるそうです。一日三行の感謝日記を勧めました。

一読後、もちろん継続です。

岸野 吉美

感謝日記



実施。

岸野 吉美

岸野 吉美

岸野 吉美

岸野 吉美





浄光寺の門前



一丘地区

寄ってちょうだい 見てちょうだい

令和4年4月3日(日)、我が一丘に地域コミュニティ(仮称「一丘だんらんひろば」)が一丘小学校前の集会所にオープンしました。



一丘だんらんひろばオープン!!

集会所泉南一丘団地がUR都市機構の「地域医療福祉拠点」に指定され、地域コミュニティを作ろうという話が浮上してから、URが「株式会社都市空間」に委託し、一丘区内で活動する諸団体と検討を重ねてき

ました。

誰でも気軽にプラッと立ち寄れて、いろんな情報が発信・受信され、飲食できたり、イベントできたり、というような場所にしていきたいと考えています。

当初は月曜日の2時から4時まで、水・土曜日は10時から5時まで。また5月から日曜も10時から5時まで開きます。地域住民以外の方も、もちろん大歓迎です。「寄ってちょうだい、見てちょうだい」です。泉南市内各地にもこんな場所ができれば、市も発展するのではと思っています。皆さんぜひ一度お越しやす。

委員長 滝川 和雄

雄信達地区

一致団結

長い間 開催できない「ふれあいサロン」の代替策として、社会福祉協議会に「ひとり暮らし高齢者カード」を提出している方と、在宅寝たきり高齢者「見舞い品事業」に申請して

る方に、心ばかりの品をお届けしてはどうか?との提案があり、協議の結果、実施することになりました。

3月の定例会終了後、市指定のゴミ袋やハンドソープ、マスクなどと合わせて4種類の品を180名余りの分を手分けして袋詰めしました。数が多いのにも拘わらず、阿吽(あうん)の呼吸で1時間程で作業を終えることができ、民生委員児童委員になって初めて達成感を味わいました。その後、各自担当の方々に配り、喜んでもらえてのではないかと思います。

4月14日には、岸和田で親睦会をいたしました。広く立派なお庭を見ながらお昼ご飯をいただき、今後の雄信地区の展望などもお話しし、楽しいひとときでした。

原尾 菜穂



樽井地区

人と防災未来センターでの研修

27年前の平成7年1月17日早朝、いつもの通り洗顔を終え居間のソファに座っていたところ、いきなり下から突き上げるような衝撃が襲ってきました。阪神淡路大震災です。6千人を超える人命が失われるなど甚大な被害があったことはまだ記憶に残っています。

その教訓から防災、減災のために創設されたのが、3月30日研修で訪れた神戸にある「人と防災未来センター」です。震災の惨状を示す多くの展示物やパネルなどの資料を見て自然の脅威に改めて慄然(りっぜん)としましたが、それ以上に家屋の倒壊や鉄筋コンクリート柱の破断な



人と防災未来センター

ど震災の状況を忠実に再現した映像は圧巻でした。また、「語り部」には民生委員児童委員に沿ったお話をしていただき、震災に際しどのように行動すべきかを考えさせられました。南海トラフ地震は今後30年以内に70〜80%の確率で発生すると予想されています。

井ノ口 一如

鳴滝地区

花の寺「浄光寺」

当地区に「浄光寺」という浄土真宗のお寺があります。季節折々のお花がいつも咲いています。先日満開の桜と色とりどりのチューリップが目にとまりました。門がいつも開いているのでなたでも入りやすく、婦人部の人たちがお花の世話や掃除をして下さっているの、いつ訪れてもきれいで心が癒されます。

花菖蒲も有名で、5月になればいろんな色の花菖蒲がお寺の外にも並びます。夏は蓮の花、秋は菊と一年中地区の人たちの心を癒してくれます。コナ禍で心が沈む毎日ですが、一度、きれいなお花を見て「浄光寺」にお立ち寄りください。

数内 美智

西信達地区

中小一貫校に

当地区は、泉南市のりんくう南浜地区の東側にあり、岡田区、陸区(くぐ)、北野区、中小路区の4つの区があります。南海本線岡田浦駅を中心に古くからの漁業で賑わった地域です。

学校区は子ども園、小学校、中学校があり、ほとんどの子どもたちは、保育園から中学校まで一緒に学ぶ珍しい地区で、つながりが強く、子ども園から幼稚園を含め中学校の4園校で「西信達地域教育協議会」で年に6回ほど広報紙を発行しています。ここ2、3年はコナ禍で思うように発行できていませんが、学期末ごとにはなんとか発行しています。昨年の発行から今まではモノクロ紙面でしたが、カラー印刷になり、カラフルで、見やすい紙面になりました。

毎年秋の「ふれあいフェスタ」は、地域の子どもたちから高齢者まで楽しみに



西信達地区地域教育協議会だより 124号

しています。今年も中止が決まりました。来年からは開催するように願っています。西信達小学校と中学校は一貫校になり、校舎の建て替えと移転が決まったようです。しかし校舎の完成は5年ほどかかるようです。

荒子 英範

